

2007年8月1日

中国におけるポリテトラメチレンエーテルグリコール (PTMG) 事業計画について

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社(本社:東京都港区、社長:小林 喜光)は、中国を中心としたアジアにおけるポリテトラメチレンエーテルグリコール(以下「PTMG」)の需要増に対応するため、設備の増設について検討を進めてまいりましたが、今般、2009年9月生産開始を目標に、中国浙江省寧波市大榭島にPTMGの製造設備を新たに設置することを決定しました。今後速やかに寧波市に対し製造・販売会社の設立を申請する予定です。

PTMGは、スパンデックス、ウレタン、熱可塑性ポリウレタンエラストマー分野の主原料として、アジア地区では年率10~20%と非常に高い需要の伸びが見込まれています。特に主用途のスパンデックスは、衣類向けを中心に年率15%以上の需要増が見込まれています。当社は、この新規需要に対応するため、今般PTMG設備の中国立地を決定しました。

また、本計画の進出先である大榭開発区は、(1)中国の中でも経済成長の著しい華東地区にあり、繊維産業の中心地でお客様が多数集積する浙江省に位置していること、(2)すでに高純度テレフタル酸の製造・販売会社である寧波三菱化学が当地に立地しており、グループ内でのシナジーが見込めること、(3)需要の進捗にあわせて、将来の拡張用地も確保しやすいこと、等好条件に恵まれた立地となっています。

当社は、1,4-ブタンジオールからPTMGに至る一貫したC4ケミカルチェーン事業を戦略的コア事業として位置付けており、今回のPTMG新設以外にも、1,4-ブタンジオールの新規立地検討も行うなど、積極的な事業推進を進め、この分野でアジア市場でのナンバーワン・プレイヤーの地位を目指してまいります。

[新社概要]

1. 新社名称(予定) MCC 高新聚合产品宁波有限公司
(英文名称:MCC Advanced Polymers Ningbo Co., Ltd.)
2. 事業予定地 中華人民共和国浙江省寧波市大榭開発区
3. 生産能力 PTMG 2.5万トン/年
4. 製造プロセス 当社独自技術
5. 完成時期(予定) 2009年4月
6. 総投資金額 約50億円
(うち新社資本金 約20億円)
7. 投資形態 三菱化学100%出資

[本件に関するお問い合わせ先]
三菱化学株式会社 広報・IR室
電話 03-6414-3730